

# インマヌエル中目黒キリスト教会

## 2015年6月21日聖日礼拝

---

使徒の働き連講54

「輝く信徒伝道者」

使徒の働き 18章1節-3節、18-28節

ローマ人への手紙 16章3節-5節

竿代照夫牧師



# 聖書朗読

## 新約聖書

使徒の働き 18章 1節 - 3節

18節 - 28節

聖書本文は新改訳聖書第三版  
( ©新日本聖書刊行会 ) を使用しています。

第二版の聖書はp243 ~ / 第三版の聖書はp265 ~

- 1 その後、パウロはアテネを去って、コリントへ行った。
- 2 ここで、アクラというPont生まれのユダヤ人およびその妻プリスキラに出会った。クラウデオ帝が、すべてのユダヤ人をローマから退去させるように命令したため、近ごろイタリアから来ていたのである。パウロはふたりのところに行き、
- 3 自分も同業者であったので、その家に住んでいっしょに仕事をした。彼らの職業は天幕作りであった。

- 18 パウロは、なお長らく滞在してから、兄弟たちに別れを告げて、シリアへ向けて出帆した。プリスキラとアクラも同行した。パウロは一つの誓願を立てていたもので、ケンクレヤで髪をそった。
- 19 彼らがエペソに着くと、パウロはふたりをそこに残し、自分だけ会堂に入って、ユダヤ人たちと論じた。
- 20 人々は、もっと長くとどまるように頼んだが、彼は聞き入れないで、
- 21 「神のみこころなら、またあなたがたのところに帰って来ます」と言って別れを告げ、エペソから船出した。

- 22 それからカイザリヤに上陸してエルサレムに上り、教会にあいさつしてからアンテオケに下って行った。
- 23 そこにしばらくいてから、彼はまた出発し、ガラテヤの地方およびフルギヤを次々に巡って、すべての弟子たちを力づけた。
- 24 さて、アレキサンドリヤの生まれで、雄弁なアポロというユダヤ人がエペソに来た。彼は聖書に通じていた。
- 25 この人は、主の道の教えを受け、霊に燃えて、イエスのことを正確に語り、また教えていたが、ただヨハネのバプテスマしか知らなかった。

- 26 彼は会堂で大胆に話し始めた。それを聞いていたプリスキラとアクラは、彼を招き入れて、神の道をもっと正確に彼に説明した。
- 27 そして、アポロがアカヤへ渡りたいと思っていたので、兄弟たちは彼を励まし、その弟子たちに、彼を歓迎してくれるようにと手紙を書いた。彼はそこに着くと、すでに恵みによって信者になっていた人々たちを大いに助けた。
- 28 彼は聖書によって、イエスがキリストであることを証明して、力強く、公然とユダヤ人々たちを論破したからである。

# 聖書朗読

## 新約聖書

### ローマ人への手紙 16章3節-5節

聖書本文は新改訳聖書第三版  
( ©新日本聖書刊行会 ) を使用しています。

第二版の聖書はp288 ~ / 第三版の聖書はp314 ~

- 3 キリスト・イエスにあって私の同労者である  
プリスカとアクラによろしく伝えてください。
- 4 この人たちは、自分のいのちの危険を冒して  
私のいのちを守ってくれたのです。この人た  
ちには、私だけでなく、異邦人のすべての  
教会も感謝しています。
- 5 またその家の教会によろしく伝えてください。  
私の愛するエパネットによろしく。この人はアジ  
ヤでキリストを信じた最初の人です。



# 説教

使徒の働き連講54

「輝く信徒伝道者」

使徒の働き18章1節-3節、18節-28節

ローマ人への手紙16章3-5節

竿代照夫師



## 主テキスト

「彼は会堂で大胆に話し始めた。それを聞いていたプリスキラとアクラは、彼を招き入れて神の道をもっと正確に彼に説明した。」

(使徒18:26)

- ・(前回)主に励まされてコリント伝道を行ったパウロ

- ・(今回)パウロの同労者となったアクラ夫妻

## A . アクラ夫妻の足跡

### 1 . ポント州出身 (地図参照)

- ・ポント: アジヤ北東の一州で教会があった  
(使徒 2 : 9、1ペテロ 1 : 1)

- ・アクラ (= 鷲) とプリスキラ (= 古代の)

- ・婦唱夫随



## 2. ローマでの滞在と追放( ~ 49年)

- ・ローマでの滞在:ローマ教会メンバー
- ・クラウデオ皇帝による追放(AD49年)

### 3. コリントでパウロと共労(50～51年)

- ・パウロとの出会い: 同業のよしみ
- ・危険に曝されたパウロを命がけで守る  
(ローマ16:4)

## 4 . エペソへの同行と滞在 ( 5 1 ~ 5 5 年 )

- ・途中までパウロと同行、エペソに残る
- ・アポロを深い霊的経験に導く
- ・家庭集会を開く ( 1 コリント 1 6 : 1 9 )



## 5 . ローマに戻って滞在 ( 56年 ~ )

- ・ ローマに戻る
- ・ ローマ書で賞賛される ( ローマ 16 : 3 - 4 )

## 6 . エペソに再度戻った(67年ごろ)

- ・エペソに戻る

- ・パウロから最期の挨拶を受ける  
(2テモテ4:19)

## B . アクラ夫妻の評価

- 1 . パウロと同じ心で働く (ローマ 16 : 3 )
- 2 . 命がけでパウロを守る ( 16 : 4 )
- 3 . 全異邦人教会に感謝される ( 16 : 4 )
- 4 . 家庭を挙げて主に仕える ( 16 : 5 )
- 5 . 伝道者を導く (使徒 18 : 26 )

終わりに

私たちも現代のアクラ夫妻になろう！